

# 水資源および公衆衛生の問題の改善

## 本分野における活動方針

クリタグループは、Water Resilience Coalitionの取り組みを含め、河川・湖沼等の淡水資源や海洋における問題に対し、必要に応じた支援を行い、問題の改善に努めます。また、水・衛生の問題に直面する人々に対し、衛生設備の新設・修復等に関する支援を通して、水アクセスの改善や感染症の拡大防止等に寄与します。

## 2020年度の実績

### 「Water Resilience Coalition」に参画

当社は「Water Resilience Coalition (WRC)」に設立会員として参画しました。WRCは、国連グローバル・コンパクトのイニシアチブの一つであるThe CEO Water Mandateが新たに設立した団体で、世界各地の水資源の問題が深刻な流域において産業界主導で水資源の保全・回復に取り組むものです。当社グループは、WRCへの参加を通じ、さまざまな企業や団体とともに世界の水資源の保全・回復に取り組み、SDGs（持続可能な開発目標）の達成と企業理念の実現を目指していきます。

また、当社は国連グローバル・コンパクトに参加するとともに、The CEO Water Mandateに署名しました。



「Water Resilience Coalition」のロゴ

### 水・衛生設備の新設・修復などに関する支援

#### 特定非営利活動法人Reach Alternatives (REALS)

当社は、2018年度から継続して同団体に支援金を拠出しています。2019年度の当社による支援金は、南スーダン共和国の首都ジュバ市にあるマンガテン地区国内避難民キャンプにおける水および衛生環境の更なる改善のため、トイレ補修や井戸修復、設備メンテナンスや紛争予防の研修に使われました。

2020年度の支援金は、同じくマンガテン地区国内避難民キャンプにおいて、紛争による被害を受けた人々が清潔な水を利用し衛生的な環境で生活するための活動、および新型コロナウイルス感染症の感染予防対策物資の配布・衛生研修の実施のための活動に使われる予定です。



マンガテン地区国内避難民キャンプ内に完成した井戸を使用する様子

## 水資源および公衆衛生の問題の改善

### 特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

当社は、2018年度から継続して同団体に支援金を拠出しています。2019年度の当社による支援金は、エスワティニ王国（旧スワジランド）のホホ県において、人々が清潔な水を利用し衛生的な環境で生活できるよう、新たな井戸1基の建設に活用され、106世帯に清潔な水を提供することができました。

2020年度の支援金は、同じくホホ県において、現地の人々が清潔な水を利用し衛生的な環境で生活できるよう、給水設備の設置のための活動、および新型コロナウイルス感染症の感染予防対策物資の配布・衛生研修の実施のための活動に使われる予定です。



ホホ県の新たな井戸に設置された貯水タンク  
(Thandeka Ngobe WaterAid Eswatini)